

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA）		
ナンバリングコード	E21201	大分類／難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目／標準レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年／開講期	2 年／前期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002428	クラス名	吉田ゼミ
担当教員名	吉田 明		
履修上の注意、 履修条件	ゼミは発表・討論を通じて学ぶ場です。積極的な発言、討論参加を期待します。 国内外の資料・論文、指導書、ゲーム分析、指導法の課題や問題点を探り、プレゼンテーションおよびグループディスカッションを行う。 資料やデータの取り扱いには注意してください。無断欠席をしないようにしてください。		
教科書	ゼミの進行に伴い資料を配付します。		
参考文献及び指定図書	特になし。		
関連科目	スポーツリテラシーⅠ、Ⅲ、Ⅴ、健康の科学、生涯スポーツ指導、NSCA認定校カリキュラム科目		

○基本情報		
授業の目的	アスリートや指導者として自身の競技、指導生活に活かせる戦略的情報や活用技術の伝達などを追求し、情報技術や映像技術、情報伝達についての技術を戦略的に活用する方法について、実際の競技場面での活用事例などを交えながら考察し、コーチングの理解も交え、グループワークや課題への取り組み、プレゼンテーションを重要視し、実践できる能力の習得を目指します。	
授業の概要	スポーツ現場における問題と課題、選手育成と強化、指導者養成、コーチングの理解など、多様な視点でスポーツを捉える。 ①現状・課題・研究方法などについて知見を深めることにより、自らが関わる競技種目の課題を見つけ、解決方法について考察する。（知識） ②スポーツ、競技現場に関わる情報を収集・分析・考察・まとめ・発表できる。（技能） ③全体を通して、「自他を認め、自ら考え、自ら行動できる」主体的な学修態度を身につける。（態度）	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「ディスカッション、ディベート」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	ゼミナールⅡAを担当する教員（吉田明）は、社会人、プロスポーツ選手を経て、引退後、プロコーチも経験しヘッドコーチや監督を務めた（中学・高校・大学・社会人・ラグビー教室）。現在、日本体育学会、日本コーチング学会、日本ラグビー学会に所属し、日本スポーツ協会コーチディベロッパー、ワールドラグビーエドューケーターも務める。講演活動やコーチング活動、ラグビー教室やラグビーイベントなども行っている。	

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験・中間確	提出物 （レポート・作品等）	無形成果 （発表・その他）
【関心・意欲・態度】	健康やスポーツ、指導者、コーチングについて強い関心を持つ。		10点	
【知識・理解】	情報や問題点、収集方法について基本的な知識を持つ。		30点	
【技能・表現・コミュニケーション】	グループワークや課題への取り組み、プレゼンテーションの内容、ディスカッションの参加を重要視する。			40点
【思考・判断・創造】	自分の考えを述べることができ、他人の意見を理解することができる。			20点

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）
レポート、発表資料内容をもとに判断します。 [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 最終の授業中に全体に向け、講評・解説を行う。

○その他
プレゼンテーション実施のために作成する発表の内容により加点します。 プレゼンテーション実施のなかで、その内容や質疑応答をし、その解答に対して優れた学生には加点します。

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA） 吉田 明	授業コード	E002428
学修内容					
1. オリエンテーション 授業の形態、出欠・成績評価方法、受講態度、授業内容の説明を行います。					
予習		次回の講義内容について予習をする。キーワード:コミュニケーション			約2時間
復習		大学生活について、将来の目標、現在の取り組み等まとめる。			約2時間
2. コミュニケーションゲーム・面接 コミュニケーションゲームについて解説と実践を行う。 大学生活について、将来の目標、現在の取り組みについて聞き取り調査を行う。					
予習		次回の講義内容について予習をする。キーワード:チームワーク			約2時間
復習		配付資料の文献を読み返し整理する。			約2時間
3. チームワークを高めるについて考える グループに分かれて、チームワークを高めるについてディスカッションを行う。					
予習		次回の講義内容について予習をする。キーワード:スポーツの楽しさ			約2時間
復習		配付資料の文献を読み返し整理する。			約2時間
4. スポーツの魅力とは スポーツの楽しさについてディスカッションを行う。					
予習		次回の講義内容について予習をする。キーワード:スポーツ活動			約2時間
復習		これまでのスポーツ活動や経験をまとめておく			約2時間
5. 自らの体育・スポーツ経験・活動について 自身のスポーツ経験・スポーツ活動を発表・プレゼンを行う。					
予習		次回の講義内容について予習をする。キーワード:ターニングポイント			約2時間
復習		学習した内容を整理すること			約2時間
6. 教員・指導者について 教員・指導者について発表・プレゼンを行う。					
予習		次回の講義内容について予習をする。キーワード:分析			約2時間
復習		学習内容を振り返り、整理すること			約2時間
7. 競技スポーツの分析について考える それぞれのスポーツ種目の競技場面を分析する際の知識や技術について解説を行う。					
予習		次回の講義内容について予習をする。キーワード:分析・情報			約2時間
復習		学習内容を振り返り、整理すること			約2時間
8. スポーツ選手にとってリーダーの条件とは リーダーの条件についてグループワークを行う。					
予習		次回の講義内容について予習をする。キーワード:分析結果			約2時間
復習		学習内容を振り返り、整理すること			約2時間

○授業計画		科 目 名	ゼミナールⅡA（SeminarⅡA）	授業コード	E002428
		担当教員	吉田 明		
学修内容					
9. 映像・情報を使って分析を行う①					
実際の競技現場での映像や情報を使って分析を行う。					
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: 分析・結果				約2時間
復習	学習内容を振り返り、整理すること				約2時間
10. 映像・情報を使って分析を行う②					
実際の競技現場での映像や情報を使って分析を行う。					
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: 伝える				約2時間
復習	学習内容を振り返り、整理すること				約2時間
11. 伝達するスキルについて考える①					
伝達するスキルについて解説を行う。					
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: 立案				約2時間
復習	学習内容を振り返り、整理すること				約2時間
12. 伝達するスキルについて考える②					
伝達するスキルについて、グループワークを行います。					
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: 実行				約2時間
復習	発表内容を振り返り、整理しておくこと				約2時間
13. コーチングについて考える①					
コーチングについて解説を行う。					
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: リーダー				約2時間
復習	討論の結果を振り返り整理する。				約2時間
14. コーチングについて考える②					
コーチングについてディスカッションを行い発表を行 う。					
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: 振り返り				約2時間
復習	討論の結果を振り返り整理する。				約2時間
15. まとめ(これまでの復習・解説を行い授業の理解を深める)					
講義の振り返りを行い、全員で討論を行う。					
予習	第2回から14回までの内容を見直しておくこと				約2時間
復習	討論の結果を振り返り、整理する。				約2時間
16.					
予習					
復習					